赤外線センサを用いた害獣検出および行動解析 - 通知機構と行動ビジュアライザー

山口賢一研究室 藤本 光

講演番号:32 コアタイム

10:00 ~ 11:00

 $12:10 \sim 13:10$

研究の狙い

背景

夜間,畑における獣害

- 見張り続けるのは困難
- 後日痕跡から害獣を推定
- 電気柵の設置などで対策

目的

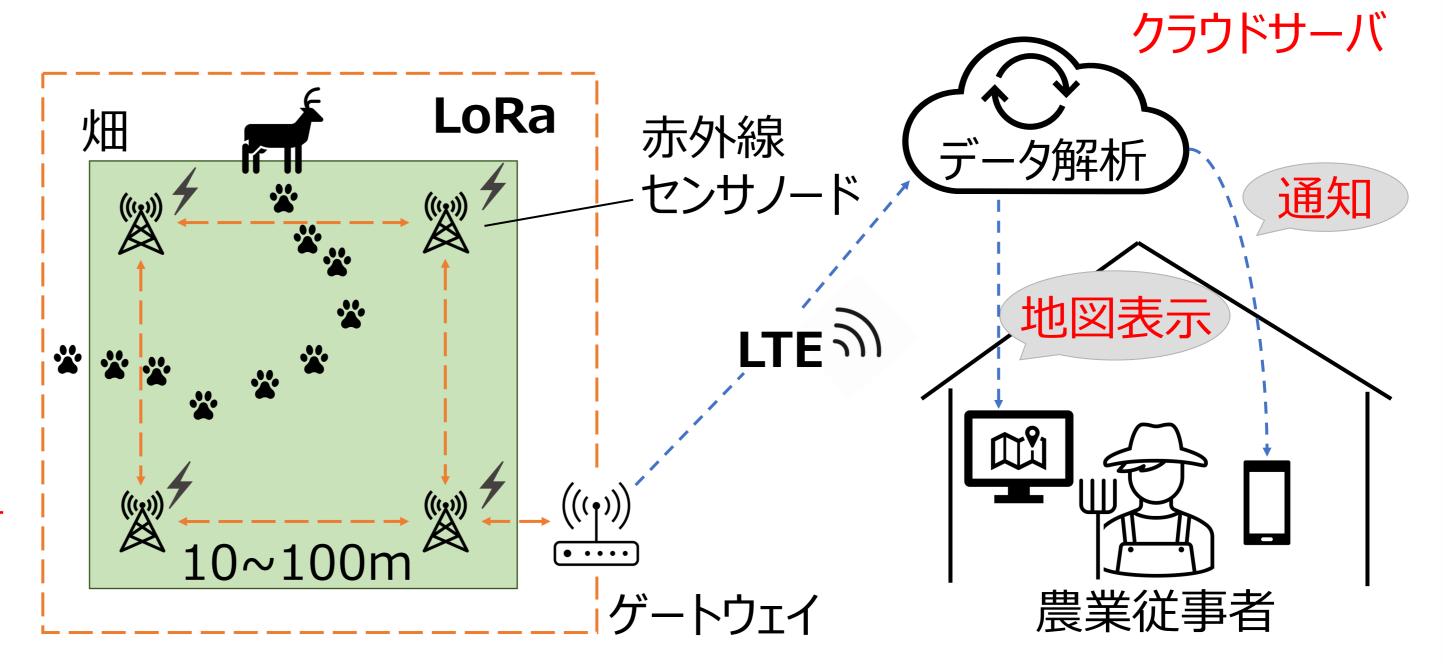
何の動物が どのように動いているか

24時間監視

夜間の獣害対策を 効果的に行えるよう支援

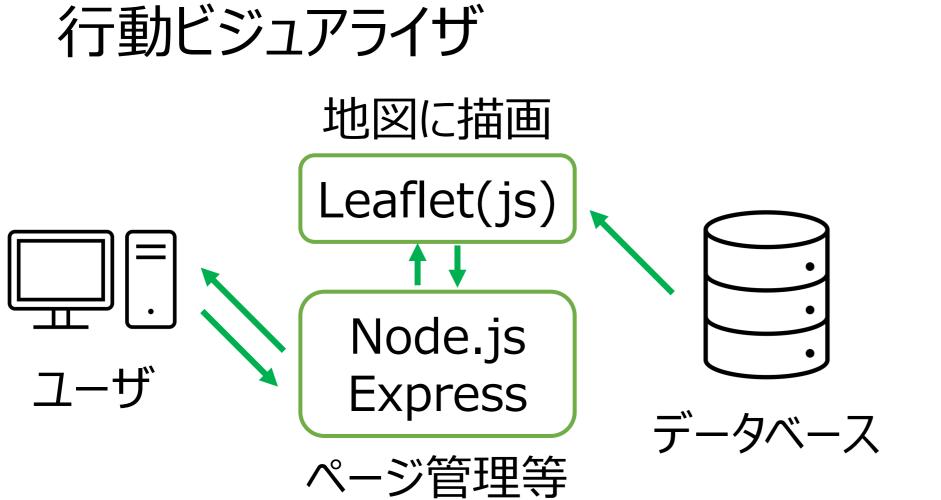
全体像

- 赤外線センサノード群
- ゲートウェイ
- クラウドサーバ
 - データ解析
 - Webアプリ(地図表示)
 - 通知サーバ



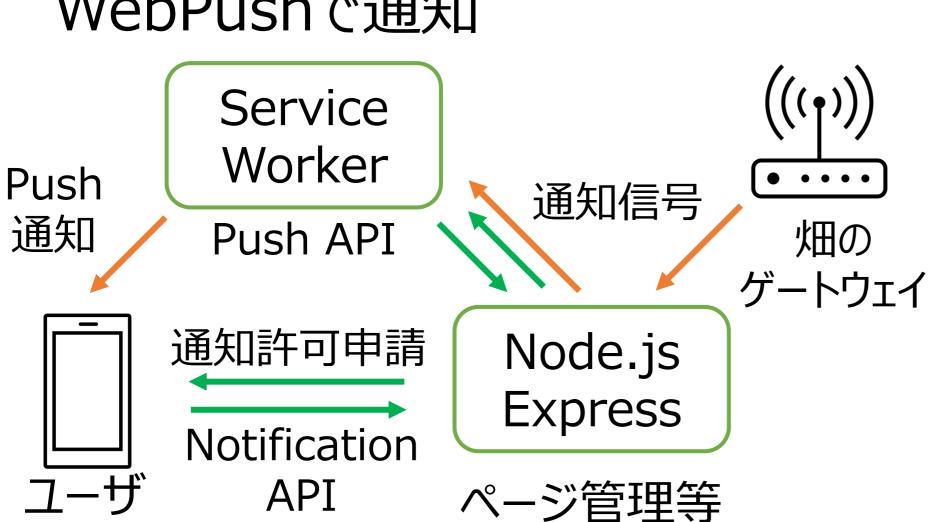
実現方法

Webアプリ



通知サーバ

WebPushで通知



システム構成

